

福井県臨海工業
用地等造成事業会計

1 事業の概要

本事業は、テクノポート福井において産業用地等の造成事業を行っているものである。

(1) 経営状況

総収益は696,419,359円、総費用は706,294,160円で、純損失は9,874,801円である。

経 営 状 況 (単位：円、%)

	平成22年度	平成21年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
総収益	696,419,359	132,428,921	563,990,438	著増
営業収益	647,212,039	86,544,120	560,667,919	著増
営業外収益	49,207,320	45,884,801	3,322,519	7.2
総費用	706,294,160	86,065,320	620,228,840	著増
営業費用	706,294,160	86,065,320	620,228,840	著増
営業外費用	0	0	0	0.0
純損失	9,874,801	△46,363,601	56,238,402	著増
前年度繰越利益剰余金	2,603,885,155	2,559,839,735	44,045,420	1.7
当年度末処分利益剰余金	2,594,010,354	2,606,203,336	△12,192,982	△0.5

(2) 業務実績

産業用地44,540.39㎡、公共用地3,118.60㎡を売却し、産業用地（既進出企業71社）と公共用地を合わせた当年度末の売却済面積は9,955,330.62㎡である。

業 務 実 績

買収状況 (単位：㎡、円)

区分	平成21年度まで	平成22年度	累計
面積	8,622,694	0	8,622,694
金額	11,843,591,879	0	11,843,591,879

埋立状況 (単位：㎡)

区分	平成21年度まで	平成22年度	累計
面積	2,741,938	0	2,741,938

(注) 埋立面積は、竣工認可済みのものである。

処分状況 (単位：㎡、円)

区分	平成21年度末 契約額(累計)	平成22年度契約状況		平成22年度末 契約額(累計)
		契 約	買 戻 等	
面積	9,907,671.63	47,658.99	0	9,955,330.62
金額	111,627,376,264	524,068,071	0	112,151,444,335

なお、産業用地の売却状況は、次のとおりとなっている。

産業用地売却状況

(単位：千㎡、%)

区分	計画面積	売却済面積	残面積	売却率
産業用地	7,312	6,893	419	94.3

2 予算および決算の状況

収益的収支および資本的収支の予算および決算の状況（消費税および地方消費税を含む。）は、次のとおりである。

収益的収支の予算および決算

(単位：円)

区分	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	増減額 (B+C) - A
収入	190,144,000	696,419,359	—	506,275,359
支出	140,904,000	706,294,160	0	565,390,160

資本的収支の予算および決算

(単位：円)

区分	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	増減額 (B+C) - A
収入	29,000	30,928	—	1,928
支出	229,328,000	207,199,278	0	△ 22,128,722
収支差	—	△ 207,168,350	—	—

資本的収入額が資本的支出額に対して不足している 207,168,350 円については、損益勘定留保資金で補てんされている。

3 損益状況

(1) 営業損益

営業収益は 647,212,039 円で、前年度に比べ 560,667,919 円著しく増加している。営業費用は 706,294,160 円で、前年度に比べ 620,228,840 円著しく増加している。これらの主な要因は、前年度に比べ土地売却面積が増加したことによるものである。

その結果、営業損失は 59,082,121 円となり、前年度に比べ 59,560,921 円著しく増加している。

営業損益

(単位：円、%)

	平成 22 年度	平成 21 年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
営業収益	647,212,039	86,544,120	560,667,919	著増
土地売却収益	647,212,039	86,544,120	560,667,919	著増
営業費用	706,294,160	86,065,320	620,228,840	著増
土地売却原価	706,294,160	86,065,320	620,228,840	著増
営業損失	59,082,121	△ 478,800	59,560,921	著増

(2) 営業外損益

営業外利益は49,207,320円で、前年度に比べ3,322,519円(7.2%)増加している。

営 業 外 損 益 (単位：円、%)

	平成22年度	平成21年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
営業外収益	49,207,320	45,884,801	3,322,519	7.2
雑収益	49,207,320	45,884,801	3,322,519	7.2
営業外費用	0	0	0	0.0
雑支出	0	0	0	0.0
営業外利益	49,207,320	45,884,801	3,322,519	7.2

営業損失59,082,121円に営業外損益を加減した経常損失は9,874,801円で、前年度に比べ56,238,402円著しく増加している。

以上の結果、当年度の純損失は9,874,801円となっている。

損 益 比 較 (単位：円、%)

	平成22年度	平成21年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
営業損失	59,082,121	△478,800	59,560,921	著増
営業収益	647,212,039	86,544,120	560,667,919	著増
営業費用	706,294,160	86,065,320	620,228,840	著増
営業外利益	49,207,320	45,884,801	3,322,519	7.2
営業外収益	49,207,320	45,884,801	3,322,519	7.2
営業外費用	0	0	0	0.0
経常損失	9,874,801	△46,363,601	56,238,402	著増
純損失	9,874,801	△46,363,601	56,238,402	著増

4 経営成績（事業の収益性）

本事業の収益性を示す比率は、次のとおりである。

総収支比率は、前年度を 55.3 ポイント下回り、98.6%となっている。

営業収支比率は、前年度を 9.0 ポイント下回り、91.6%となっている。

収 益 性 の 状 況 (単位：%)

項 目	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度
総収支比率 (総収益／総費用)	98.6	153.9	188.4	134.0	104.8
営業収支比率 (営業収益／営業費用)	91.6	100.6	91.0	121.8	103.3

※ 総収支比率は、損益計算上、総体の収益で総体の費用を賄うことができるかどうかを示し、この比率が高いほど純利益率が高いことを表す。

数値が 100%未満の場合は、損失が生じていることを意味する。

※ 営業収支比率は、企業本来の活動に注目し、その利益率を示すものであり、営業外収支、特別損益といった企業本来の活動とは直接結びつかない収支を除外している。

数値が 100%未満の場合は、企業本来の活動に損失を生じていることを意味し、健全経営とはいえない。

5 財政状態

(1) 資産の状況

資産合計は 130,191,158,441 円で、前年度に比べ 812,146,339 円 (0.6%) 増加している。このうち、投資については、電気事業会計の清算に伴い当会計へ引き継いだ、企業公社への出資金である。

なお、未収金は、テクノポート福井総合管理業務委託料精算返還金 1,049,592 円である。

また、短期貸付金 4,120,000,000 円は一般会計に対する貸付である。

資 産 の 状 況 (単位：円、%)

	平成22年度末 現 在 高	平成21年度末 現 在 高	対前年度比較	
			増 減 額	増減率
土地造成	122,686,143,484	122,378,975,134	307,168,350	0.3
未成土地	118,043,428,484	117,836,260,134	207,168,350	0.2
投資	4,642,715,000	4,542,715,000	100,000,000	2.2
流動資産	7,505,014,957	7,000,036,968	504,977,989	7.2
現金預金	3,383,965,365	4,799,179,371	△ 1,415,214,006	△ 29.5
未収金	1,049,592	857,597	191,995	22.4
短期貸付金	4,120,000,000	2,200,000,000	1,920,000,000	87.3
資 産 合 計	130,191,158,441	129,379,012,102	812,146,339	0.6

(2) 負債の状況

負債合計は 126,082,165,408 円となり、前年度に比べ 722,021,140 円 (0.6%) 増加している。

負債の状況 (単位：円、%)

	平成22年度末 現在高	平成21年度末 現在高	対前年度比較	
			増減額	増減率
固定負債	126,061,287,473	125,354,993,313	706,294,160	0.6
未精算原価	114,857,406,993	114,857,406,993	0	0.0
未成原価	11,203,880,480	10,497,586,320	706,294,160	6.7
流動負債	20,877,935	5,150,955	15,726,980	著増
未払金	20,877,935	5,150,955	15,726,980	著増
負債合計	126,082,165,408	125,360,144,268	722,021,140	0.6

(3) 資本の状況

資本合計は 4,108,993,033 円で、前年度に比べ 90,125,199 円 (2.2%) 増加している。

資本の状況 (単位：円、%)

	平成22年度末 現在高	平成21年度末 現在高	対前年度比較	
			増減額	増減率
剰余金	4,108,993,033	4,018,867,834	90,125,199	2.2
資本剰余金	1,360,344,050	1,260,344,050	100,000,000	7.9
利益剰余金	2,748,648,983	2,758,523,784	△ 9,874,801	△ 0.4
資本合計	4,108,993,033	4,018,867,834	90,125,199	2.2

6 資金の状況

(1) 資金収支

資金の収支は、受入資金12,430,793,449円に対し支払資金9,046,828,084円で、差引き3,383,965,365円が現金・預金として翌年度へ繰越されている。

資金収支の状況 (単位：円、%)

区分	平成22年度	平成21年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
受入資金	12,430,793,449	16,198,673,548	△3,767,880,099	△23.3
支払資金	9,046,828,084	11,399,494,177	△2,352,666,093	△20.6
差引	3,383,965,365	4,799,179,371	△1,415,214,006	△29.5

(注) この表の数値は、当該年度中の資金収支の状況であり、受入資金には前年度繰越金を含む。

(2) 年度末資金の推移

年度末資金の推移 (単位：千円)

項目	年度				
	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度
① 現金預金残高	3,383,965	4,799,179	2,515,380	6,770,498	6,045,067
② 未収金	1,049	857	1,206	18,215	857
③ 短期貸付金	4,120,000	2,200,000	4,370,000	0	0
④ 未払金	20,877	5,150	8,627	7,590	96,146
⑤ 預り金	0	0	289	277	213
年度末資金①+②+③-④-⑤	7,484,137	6,994,886	6,877,670	6,780,846	5,949,565

(注) この表の各区分の数値は、3月31日現在の資金の状況である。

7 審査意見

本事業を取り巻く経済環境は、厳しい状況が続くものと思われるが、「テクノポート福井」基本計画の達成に向け、引き続き未操業企業に対し、積極的に早期操業を促すとともに、関係部局と一層の連携を図りながら、新たな企業の誘致に努められたい。